

コロナ対策で無為無策
政治の私物化と腐敗

菅政権に退場の審判を

野党共闘実現、日本共産党躍進で政権交代を



コロナ禍の危機をのりこえて、国民が安心して、希望をもって暮らせる新しい日本をつくることもめられています。遅くとも秋までに、総選挙が行われます。市民と野党の共闘の勝利、日本共産党の躍進で、菅政権に退場の審判をくだし、政権交代を必ず実現し、自民党政治を変える野党連合政権をつくりましょう。

コロナ対策で無為無策を続ける菅政権にきびしい批判が高まっている時、女性蔑視の森発言に痛烈な批判、怒りがわきおこり会長辞任の事態になりました。首相長男の総務省幹部接待問題などの政治の私物化と腐敗の実態が、日々浮き彫りになっています。安倍前首相の「桜」疑惑など自民・公明政治への国民的批判が高まっています。

政治を変える

日本共産党

精華町会議員選挙

4人の予定候補者を発表

日本共産党山城地区委員会は、2月27日、5月16日の精華町町会議員選挙の4人の予定候補者を発表しました。



柚木弘子議員は、引退します。2期8年、みなさんにたいへんお世話になりました。

竹川ますお
党精華南支部副支部長
高知県生まれ、竹川不動産株式会社・代表取締役社長。奈良教育大学卒、京都学園高等学校 国語科教師、桜が丘2丁目自治会 副会長など歴任。桜が丘2丁目在住。

松田たかえ
町会議員
京丹後市生まれ。立命館大学法学部卒業。町立保育所で25年間保育士、所長。町議5期、監査委員、副議長、総務教育・民生環境・建設産業委員会の各常任委員長を歴任。光台4丁目在住。

つばい久行
町会議員
静岡県生まれ、静岡大学教育学部卒業。精華中学校などで教員12年。精北小PTA会長、滝の鼻自治会長、相楽平和委員会代表など歴任。町議8期。菱田在住。

佐々木まさひろ
町会議員
奈良県生まれ。近畿大学法学部卒業。東京都信用金庫、京都市聴覚言語障害センターに勤務。町議8期。議会運営委員長など歴任。手話通訳者。北ノ堂在住。

水道料金の値上げストップ、国保税の引き下げを

署名をはじめました。住民の声が政治を動かします。声を広げ、水道料値上げストップ、国保税・後期高齢者医療保険料の引き下げなど、いのちとくらしを守りましょう。

実現に全力
をあげます

- コロナ対策の充実
- 直営の中学校給食の早期実現
- 少人数学級の実施
- 体育館にエアコン設置
- 歩いて買い物にいけるまちづくり
- くるりんバスなど公共交通の充実

せいか民報

2021年3月1日発行
日本共産党精華町委員会
連絡先 同 山城地区委員会
☎0774-46-9804

日本共産党精華町委員会は上記の見解を発表しました



みなさんの

お役に立ちます

町会議員32年、「福祉の心」でまちづくり

佐々木 まさひこ

精華町議 8期

大企業の思惑からの学研「狛田地区」開発に

住民のくらし第一の立場から、国や府、町長に、はっきりものをいいます

京都府と町は、「産業集積を優先する」と京阪不動産の狛田東地区は、「住宅ゾーン」から「企業施設用地」に計画を変更し、さらに狛田西地区の近鉄所有の100ヘクタールも開発に着手しようとしています。「事業採算性が一定見込めるといふ開発業者との思いと…産業集積をはかりたいという本町の思いが一致した」（町長答弁）から計画が変更されたものです。

これらの情報公開は不十分で、町の財政負担がどれだけかかるのかも明らかになっていません。

国や府、町長にはっきりものを言う議員が必要です。日本共産党は、大企業の思惑を優先させる大型開発ではなく、住民のくらし最優先のまちづくりをすすめます。

子どもの医療費無料化拡充、学校トイレの洋式化実現

住民のねがいを真っ先にとりあげ、実現へ粘り強くとりくみます

子どもの医療費無料化を真っ先にとりあげ、2001年に4議席になった力で、相楽郡内で最初に小学校入学まで実現させました。その後も拡大を求め中学校卒業まで無料になりました。今度は高校卒業までを要求しています。中学校給食の実施や学校トイレの洋式化もみなさんの運動と日本共産党の議会論戦が実現の大きな力となりました。

今後とも、住民の意見をしっかり聞き、毎議会での一般質問や積極的な提案をかさねていきます。



#困った時は共産党

WAGOSUJIKU DAKEMASU

新型コロナがくらしを脅かしている時、日本共産党は暮らしのSOSにこたえ、「何でも相談所」を行っています。4人の議員で各地域をきめ細かく回り、くらしの相談にのるとともに「カーブミラーや信号機の設置」「道路の改修」など身近なことから将来のまちづくりまで要望をお聞きし、その実現に全力をあげています。

コロナ対策の充実、くらしとまちづくりに全力

日本共産党